

平成 28 年 4 月～ 28 年 9 月分高齢者福祉センターモニタリング評価表

施設名 高齢者福祉センター

指定管理者 社会福祉法人和光市社会福祉協議会

評価内容	検査項目	評点
①サービスの維持・向上に向けた取組が行われているか。	1 利用者サービスの向上や利用促進のための取組がされたか	3.5
	2 利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか	3.0
	3 人権尊重に配慮したサービス提供、情報提供がされたか	4.0
	4 利用者意見、要望が管理運営に反映されたか	4.0
<p>【工夫・改善点等】</p> <p>○アンケートや利用者との対話などから得られた利用者の要望を新規事業実施に反映させており、利用者満足度を向上させている。</p> <p>○ホームページを必要に応じて更新し、利用者の方への情報提供に努めてください。</p>		
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	1 適正な施設の維持管理、運営が行われたか	4.0
	2 備品台帳により記録が適切に保管されているか	4.0
	3 市と指定管理者の備品が明確に区別されているか	4.0
	4 必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	3.0
<p>【工夫・改善点等】</p> <p>○軽微な修繕に関しては、安易に業者依頼をするのではなく、職員や施設内の設備担当者の協力のもと対応している。</p> <p>○風呂薬注ポンプ等、故障が生じると利用者の不便となってしまうものについては、日常点検をしっかりと行い、維持管理に努めてください。</p>		
③緊急時の対応、安全管理などの危機管理が適正に行われているか。	1 事故、苦情に対する対応は適切であったか	3.0
	2 危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	4.0
	3 避難経路は適切に確保されているか	4.0
	4 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	4.0
<p>【工夫・改善点等】</p> <p>○非常時の緊急連絡網等、現状で良く出来ていると思います。さらに、維持改善に善処してください。</p> <p>○職員間で救急時を想定したシュミレーション訓練を実施するなど、緊急時に適切な対応が出来るように訓練をしている。また、ケースごとの対応検討も実施しており、職員の対応力の向上に努めている点が評価できる。</p>		

④快適な職場環境を実現し、職員の安全と健康が確保されているか。	1 適正な人員(人数、有資格者)が配置されたか	<u>3.0</u>
	2 スタッフのシフトは適正であるか	<u>3.0</u>
	3 事業計画書に即した内容・頻度で教育・研修を実施したか	<u>3.0</u>
	4 施設内が整理整頓されているか	<u>4.0</u>
【工夫・改善点等】 ○職員の退職などにより、欠員が生じた際には可能な限り早く後任者の採用を行い、職員に過度な負担が生じないように努めてください。 ○毎朝夕の清掃、講座後の清掃を実施しており、館内の整理整頓および安全管理が徹底できている。		
⑤指定管理者としての努力がなされているか。	1 指定管理事業及び自主事業は当初計画と整合しているか	<u>4.0</u>
	2 収支状況は当初計画と整合しているか	<u>2.5</u>
	3 経理事務が適正に処理されているか	<u>2.5</u>
	4 経費削減への取組がされているか	<u>4.0</u>
【工夫・改善点等】 ○資金収支計算書の内訳について、後日回答としているものは速やかに回答するとともに、会計区分など精査により誤りが判明したものは修正してください。 ○介護報酬の伸びにより自主財源の確保が出来ている。介護事業の拡大に伴う職員負担増加に配慮した運営を行って行ってください。		
<div style="text-align: center;"> 70.5 点 (評点の合計) </div> 結果 ————— $\times 100 = 88.13\%$ (評点の割合) <div style="text-align: center;"> 80 点 (最高点の合計) </div>		

評点の基準例

評点の基本的な考え方	点数
協定書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。(優良)	4点
協定書等を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。(良好)	3点
協定書等を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。(課題含)	2点
協定書等を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。(要改善)	1点